

## 2020年12月 キューバ情勢

### 【概況】

#### 1 内政

- (1) 通貨統合の発表
- (2) 通貨関連改革に係る諸政策
- (3) 人民権力全国議会通常会期の開催

#### 2 外交

- (1) ラウル・カストロ共産党第一書記とチョン・ベトナム共産党書記長・国家主席の電話会談
- (2) 国連総会新型コロナウイルス対策特別会合
- (3) キューバ・中国外交関係樹立60周年記念行事
- (4) 第7回カリコム・キューバ首脳会議
- (5) キューバ・ベトナム外交関係樹立60周年記念行事
- (6) キューバ・インドネシア外交関係樹立60周年記念行事
- (7) キューバ・北朝鮮外交関係樹立60周年記念行事
- (8) 新型コロナウイルス対策に係るマイアミ・キューバ人コミュニティからの支援
- (9) 気候野心サミット2020
- (10) 第18回ALBA—TCP首脳会議
- (11) EU・ラテンアメリカ・カリブ諸国外相会合
- (12) 観光分野におけるキューバ・中国の覚書署名
- (13) キューバ・モンゴル外交関係樹立60周年記念行事
- (14) 米国による追加制裁に対する非難
- (15) キューバ・カンボジア外交関係樹立60周年記念行事
- (16) 新型コロナウイルス感染症対策のための諸外国へのキューバ人医療団の派遣

### 【本文】

#### 1 内政

##### (1) 通貨統合の発表

10日、キューバ政府は、通貨関連改革の一環として、通貨統合について概要以下を発表した。

ア 通貨統合を2021年1月1日に開始する。

イ 通貨統合開始日から180日後に兌換ペソ（CUC）の流通を停止し、国内の法定通貨をキューバ・ペソ（CUP）に統一する。

ウ 2021年1月1日以降1米ドル＝24CUPを唯一の換金レートとする。

- エ 180日間の移行期間に、両替所及び銀行はCUCからCUPへの換金を行う。
- オ 個人のCUC建て銀行口座は、180日間はCUC建てのまま維持される。口座の名義人は、180日間の間に、残高の一部又はすべてをCUP、米ドル、又はユーロのいずれに換金するか決めることができる。ただし、米ドル又はユーロに換金する場合、国に預金を補償できるだけの外貨資産が整わない限り、現金での引き出し等を行うことはできない。
- カ 銀行は、法人、諸機関、中央行政機関等の口座残高を自動的にCUPに換金する。ただし、中央行政機関、地方政府機関、国営企業等には1CUC：1CUPの換金レートが適用され、非国営企業、国からCUCを受領していない機関、大使館、航空機関、報道機関、外国企業及び事務所等には1CUC：24CUPの換金レートが適用される。
- キ 非国営企業、国からCUCを受領していない機関、大使館、航空機関、報道機関、外国企業及び事務所等が所有するCUC現金は、CUPに換金することができる。

## (2) 通貨関連改革に係る諸政策

11日以降、キューバ政府は、通貨関連改革の一環として実施される諸政策について概要以下の説明を行った。

### ア 公的補助・無償提供の漸進的廃止

- ・過剰な公的補助及び不適当な無償提供を廃止。国民への影響が大きい品目及び基礎的なサービスについては、全部又は一部の補助を継続する。
- ・燃料、電力、水、油など、国民生活にとって重要な42品目は価格統制を維持。基礎的マーケットバスケットの費用は価格が統制された形で上昇。

### イ 職種と給与の階層化

- ・給与階級を32段階で構成し、職域による階層化を行い、職種と給与のねじれ（「逆ピラミッド」）の解消を図る。階層化を行うにあたっては、当該職種の責務、強度、複雑性を考慮する。
- ・特殊な職種、夜勤勤務、一定の資格を有する者等に対する追加報酬を継続するとともに、支給額を増額する。

### ウ 最低賃金、年金、社会保障料の設定

エ 2021年1月1日以降、生活必需品・サービスバスケットの費用（1528CUPとして算出）が上昇すること、及びすべての労働者から社会保障料として給与報酬合計の5パーセントの徴収を開始することを考慮して月額最低賃金を2100キューバペソ（CUP）に設定。

オ すべての労働者に対し、2021年1月1日以降の物価上昇に耐えうるよう、1000CUPを前払いすることを予定。

カ 年金の最低支給額は生活必需品・サービスバスケット費用を考慮し、月額1528

CUPとする。

キ 所得税の徴収は、給与報酬3260CUP分まで免除。3260CUPから9510CUP分は3パーセント、9510CUP以上分は5パーセントが徴収される。

### (3) 人民権力全国議会通常会期の開催

16日から17日にかけて、人民権力全国議会通常会期が開催され、新型コロナウイルス感染状況についての説明、通貨関連改革や経済状況に関する詳細な説明が行われた。会期中に「5人の英雄」の一人であるヘラルド・エルナンデス・ノルデロ議員が国家評議会の委員として選出された。ミゲル・ディアスカネル大統領が会期の締めくくりとして演説を行い、一年間の成果について概要を述べつつ、米国による強権的な外交アプローチには反対し、相互尊重に基づく米・キューバ関係を構築することは可能であり、キューバはあらゆるテーマについて議論する準備がある旨述べた。

## 2 外交

(1) ラウル・カストロ共産党第一書記とチョン・ベトナム共産党書記長・国家主席の電話会談

2日、ラウル・カストロ共産党第一書記とグエン・フー・チョン・ベトナム共産党書記長・国家主席は、外交関係樹立60周年を記念して電話会談を行った。会談で、双方は、両国民、両党及び両政府を結束してきた60年間に亘る相互の友好・連帯・信頼関係を強調した。ラウル・カストロ共産党第一書記は、特に、米国による経済・貿易・金融封鎖との闘いに対するベトナムによる無条件の支持に対し謝意を表明した。

(2) 国連総会新型コロナウイルス対策特別会合

3日から4日にかけて、国連総会新型コロナウイルス対策特別会合がオンライン方式で開催され、ディアスカネル大統領が概要以下の演説を行った。

ア 新型コロナウイルスの大流行は、すでに存在していた深刻な問題をより悪化させた。その危機の影響を最も受けているのは、発展途上国であることは疑いの余地がない。発展途上国が負っている対外債務は返済不可能な状況であり、免除されるべきである。

イ 現状下では、公平、民主的かつ公正な国際秩序の創設が至急必要である。新型コロナウイルスは、人類が直面する不平等のコストと、国家の医療システムの強化、基礎的な医療サービスへの無償アクセスの促進及び必要不可欠な資源の平等な分配を確保することの緊急的な必要性を露呈した。

ウ 新型コロナウイルスが大流行する前から、キューバでは同ウイルスの予防とコントロールのための国家計画を策定してきた。また、キューバの53の医療団が39か国

において新型コロナウイルスに対抗するために支援している。

エ 国連の目的及び原則に対する我々の決意は不変である。多国間主義、連帯、人類の尊厳及び社会正義のために引き続き取り組んでいく堅い意志を表明する。

### (3) キューバ・中国外交関係樹立60周年記念行事

7日、ハバナにおいて、ラウル・カストロ・キューバ共産党第一書記、ディアスカネル大統領他キューバ政府の要人が出席して、キューバと中国の外交関係樹立60周年を記念する政治・文化式典が執り行われた。キューバ側はマヌエル・マレーロ首相が、中国側はChen Xi 駐キューバ中国大使がそれぞれ挨拶を行った。双方の挨拶では、19世紀のキューバの独立戦争に中国からの移民が多く参加していること、1960年9月28日に中南米で初めてキューバが中華人民共和国と国交を樹立したという両国の歴史的経緯が改めて言及された。

### (4) 第7回カリコム・キューバ首脳会議

8日、第7回カリコム・キューバ首脳会議がビデオ会議方式で開催され、ディアスカネル大統領が概要以下の演説を行った。

ア 我々は小国であるが、巨大な課題に直面している。不公平、不平等かつ最も発展している国が裨益する国際制度との共存を余儀なくされており、感染症の流行が我々の国民や経済に与える影響は深刻である。

イ キューバでは、感染症を予防し、コントロールするために、国家計画を策定した。バイオテクノロジー及び国営医薬品の製造における重要な進歩は、感染症への効果的な対応を実現し、一方で科学者たちは現在臨床治験中の4種のワクチンの開発のために取り組んだ。

ウ 米国現政権は、キューバ国内での違法行為の扇動、資金援助、指示を行うことにより、キューバへの内政干渉行為を公然に行い、社会・政治的不安定化を促すことに必死になっている。

エ 現在、カリブ地域の19か国において、2048名のキューバ人専門家が従事しており、引き続き必要な分野において協力していく準備がある。

### (5) キューバ・ベトナム外交関係樹立60周年記念行事

9日、キューバ・ベトナム外交関係樹立60周年記念式典がハバナで開催された。記念式典にて、マレーロ首相は、キューバとベトナムの関係を特別かつ模範的であると述べ、共産党の指導のもとで両国が引き続き協力し、世界的な課題にこれまで同様打ち勝っていく旨強調した。Le Thanh Tung 駐キューバ・ベトナム大使は、相互信頼、兄弟連帯、全面的な協力に基づいたキューバとベトナムの兄弟・友好関係に言及するとともに、すべての分野において引き続き二国間関係を強化していく意志を強調した。

式典にはラウル・カストロ共産党第一書記、ディアスカネル大統領、エステバン・ラソ人民権力全国議会議長兼国家評議会議長、ブルーノ・ロドリゲス外務大臣の他、共産党、政府及び革命軍の幹部等が出席した。

#### (6) キューバ・インドネシア外交関係樹立60周年記念行事

10日、キューバ・インドネシア外交関係樹立60周年記念行事が開催され、記念切手が発行された。ヘラルド・ペニャルベール・ポルタル外務次官は、キューバとインドネシアの友好・協力関係は、スポーツ、保健、文化、人材開発といった両国にとって共通の関心分野において強化されてきた旨述べた。Sahid Nurkarim 駐キューバ・インドネシア臨時代理大使は、60年にわたり、両国は良好な友好関係を維持してきた旨述べ、それが二国間のみならず、地域及び多国間フォーラムにおける相互支持において証明されてきた旨述べた。式典には、キューバ側からロドリゲス外務大臣他、インドネシア側から Sahid Nurkarim 大使他が出席した。

#### (7) キューバ・北朝鮮外交関係樹立60周年記念行事

11日、ハバナにおいて、キューバ・北朝鮮外交関係樹立60周年記念式典が開催された。サルバドール・バルデス・メサ副大統領は、友好協力関係に基づいた両国民、両国政党及び政府間の歴史的な関係について強調し、両国の関係は金日成とフィデル・カストロにより築かれ、両国の最高指導者により発展させられてきたと述べた。Ma Chol Su 駐キューバ北朝鮮大使は、二国間の伝統的かつ連帯関係を引き続き強化していく北朝鮮当局の意志を強調し、米国によるキューバに対する不公平かつ違法な経済・貿易・金融封鎖に対する非難を再確認した。

式典には、ラウル・カストロ共産党第一書記、ディアスカネル大統領、メサ副大統領、ラソ人民権力全国議会議長兼国家評議会議長、マレーロ首相、ロドリゲス外務大臣、Ma Chol Su 大使らが出席した。

#### (8) 新型コロナウイルス対策に係るマイアミ・キューバ人コミュニティからの支援

11日、ロメロ・プラセレス・ペドロ・コウリ熱帯病研究所（IPK）所長は、マイアミのキューバ人コミュニティから、新型コロナウイルスに対抗するための衛生・防疫製品の寄付を受けた。プラセレス所長は、寄付に謝意を表明し、同寄付は米国保健福祉省とキューバ保健省の2016年覚書の内容を果たすものである旨述べた。

#### (9) 気候野心サミット2020

12日、オンライン方式で気候野心サミット2020が開催され、ディアスカネル大統領が出席し、概要以下の演説を行った。

ア 気候変動対策に関するキューバの確約は、2030年までに24%のエネルギーを

再生可能エネルギーに代替し、石油燃料の使用を50%軽減するとともに、33%まで森林を再生することを目標に様々な指標を策定した。米国の封鎖に起因する深刻な制限にも関わらず、キューバは目的の達成に向けて成果をあげている。

イ 資本主義の下での生産・消費は、不合理であり、耐えられるものではない。今こそ、先進国は「共通だが差異ある責任」の原則に沿った形で、排出量の削減及び途上国が必要とする対策をとるために、リーダーシップを発揮すべきだ。

#### (10) 第18回ALBA—TCP首脳会議

14日、第18回米州ポリバル同盟人民貿易協定（ALBA—TCP）首脳会議がオンライン方式で開催され、ディアスカネル大統領が概要以下の演説を行った。

ア ニカラグア国民に対するキューバの固い支持を表明する。ポリバル革命に対する支持と連帯及び、引き続き協力を行う意志を表明する。

イ 新型コロナウイルスによる世界的に複雑な状況の中で、また、米国現政権による反キューバ医療協力キャンペーンや経済・貿易・金融封鎖が激化する中で、我々は再度、国際主義と協力が感染症の流行に対抗していく上で最も効果的な手段であることを証明する。キューバは、新型コロナウイルスに対抗するために、3000人以上の専門家、技術者からなる53の医療団を39か国に派遣した。

ウ この首脳会議が開催されている間も、米国はラテンアメリカ・カリブ平和地帯宣言に反したモンロー主義を押しつけようと試みている。

エ キューバも米国の敵対行為の対象となってきた。米国の戦略は、経済・貿易・金融的手段を以て行われてきた。同時に、帝国主義と米国現政権により守られている反キューバ層は、キューバ国内での違法行為に対し資金援助等を行うことを通じて、国内の社会・政治的不安定化を促進することに自棄になっている。このような手段は、団結し、闘争の歴史を誇りにしている我々の国民にとって効果はなく、今後もそれが変わることはない。

#### (11) EU・ラテンアメリカ・カリブ諸国外相会合

14日、EU・ラテンアメリカ・カリブ諸国外相会合がオンライン方式で開催され、ロドリゲス外務大臣が概要以下の演説を行った。

ア 新型コロナウイルスの破壊的な影響は、国際的な連帯と協力の強化が喫緊の課題であることを示した。

イ トランプ政権による、キューバの医療協力に対する不公平かつ違法で一方的な政策は、他国に対する我々の協力を妨害することはできなかった。ラテンアメリカ・カリブ諸国、アフリカ、中東、ヨーロッパの39か国において、53の医療団が新型コロナウイルスとの闘いに貢献している。

ウ この複雑な状況の中で、EUとキューバ間の協力関係が有効な形で発展しているこ

とは喜ばしい。キューバは、ラテンアメリカ・カリブ諸国連合（CELAC）とEUの関係を非常に重視している。

#### （12）観光分野におけるキューバ・中国の覚書署名

17日、カルロス・ミゲル・ペレイラ駐中国キューバ大使と Zhang Xu 中国文化観光省次官との間で、観光分野における両国間の協力に関する覚書の署名式が行われた。覚書は、両国が観光機関や企業間の協力を促進していくこと等を確認している。

#### （13）キューバ・モンゴル外交関係樹立60周年記念行事

21日、ハバナにおいて、キューバ・モンゴル外交関係樹立60周年記念行事が開催され、記念切手が発行された。アナヤンシ・ロドリゲス外務次官は、政治的、文化的及び経済的に強化された二国間の絶え間ない友好関係を強調した。式典には、キューバ側からロドリゲス外務大臣他、モンゴル側から Battsetseg Shagdar 駐キューバ・モンゴル大使他が出席した。

#### （14）米国による追加制裁に対する非難

21日、ロドリゲス外務大臣は、米財務省外国資産管理室がGAESA、FINCIMEX社及び Kave Coffee 社を制裁対象として追加したとの国務省発表に対し、自身のツイッターにて、「新たな封鎖措置を拒否する。米国の外交政策の一つ一つが、国際社会におけるトランプ大統領及び同政権の孤立と信用の低下を強めている」旨発信した。

#### （15）キューバ・カンボジア外交関係樹立60周年記念行事

21日、ハバナにおいて、キューバ・カンボジア外交関係樹立60周年記念行事が開催され、記念切手が発行された。ロドリゲス外務次官は、二国間の歴史的な友好・協力関係や、国際場裏における協調及び国際法の原則を遵守していく意志について強調した。Ban Borom 駐キューバ・カンボジア大使は、二国間関係を引き続き強化していくカンボジア政府の意志を再確認した。式典には、キューバ側からロドリゲス外務大臣他、外務省関係者等が出席し、カンボジア側から Ban Borom 大使他が出席した。

#### （16）新型コロナウイルス感染症対策のための諸外国へのキューバ人医療団の派遣

キューバ政府発表（大統領府、外務省発表及び政府系メディア含む）によると、12月末時点でのキューバ人医療団の派遣先国及び派遣人数は以下のとおり（すでにキューバに帰国している医療団も含む）。

12月には、追加的にホンジュラスに25名（16日）、メキシコに500名（17日）、パナマに231名（24日）派遣された。

・英国領アンギラ

- ・ 仏領マルティニーク
- ・ 英国領バージン諸島
- ・ 英国領モンセラット
- ・ アンティグア・バーブーダ
- ・ グレナダ
- ・ セントルシア
- ・ セントクリストファー・ネービス
- ・ セントビンセント及びグレナディーン諸島
- ・ バルバドス
- ・ ドミニカ
- ・ トリニダード・トバゴ
- ・ ハイチ
- ・ 英国領タークス・カイコス諸島
- ・ ジャマイカ
- ・ ベリーズ
- ・ スリナム
- ・ メキシコ
- ・ ホンジュラス
- ・ ニカラグア
- ・ ベネズエラ
- ・ ペルー
- ・ パナマ
- ・ トーゴ
- ・ 赤道ギニア
- ・ エスワティニ王国
- ・ 南アフリカ
- ・ アンゴラ
- ・ サントメ・プリンシペ
- ・ カーボベルデ
- ・ ケニア
- ・ ギニア共和国
- ・ ギニア・ビサウ
- ・ シエラ・レオネ
- ・ アンドラ
- ・ イタリア
- ・ アゼルバイジャン

- ・カタール
- ・クウェート

### 3 新型コロナウイルス

(1) 新型コロナウイルス感染状況等 (※12月31日23:59時点、保健省発表)

- ア 感染者累計：12,056名
- イ 死亡者数：146名
- ウ 退院者数：10,345名
- エ 国外搬送者数：2名
- オ 自国帰国者数：12名
- カ 入院中：1,551名 (うち、危篤10名、重篤14名)

(2) キューバ入国に際する新たな措置

25日、キューバ政府は、1月10日以降、すべての入国者に対し、出国前72時間以内に実施したPCR検査の陰性証明書の提出を義務付ける旨発表した。なお、同措置はこれまでキューバ政府が発表している国境での防疫措置とは別に実施される。